



門真四中だより

「つながる」「わかる」「切り拓く」

令和5(2023)年5月2日

第8号

編集・発行：校長 上甲 尚

利他の心 ～ユニセフ募金から思うこと～



先日、みなさんに「ユニセフ募金」のチラシを配布させていただきました。今、世界には栄養(食糧)が足りず、命の危機にある子どもたちが4,540万人もいるそうです。気候変動や紛争の影響で食料や物価が上がり、多くの国で食料を手に入れられない人が急激に増えています。今回のチラシは、そういった子どもたちを支援するための募金なのです。

先週の金曜日、2年3組の〇〇〇〇さんがチラシを丁寧に折り、募金袋に仕立て、その中にお金を入れて持ってきてくれました(左の写真です)。担任の〇〇先生からその話を聞き、優しい心遣い、思いやりが素晴らしいなと思い、感動したので、学校だよりに書かせてもらいました。

あまり聞いたことがないかもしれませんが、「利他」という言葉を知っていますか。「利」とは喜びや幸せを意味します。「利他」とは、自分以外の他人を喜ばせる、幸せにする、そういう行為や思いのことをいいます。人は、困っている人や助けを必要としている人があれば、手を貸してあげたり、協力してあげようとするものです。例えば、道に迷っている人がいたら教えてあげたり、電車でお年寄りに席をゆずってあげたり、勉強が苦手な人に教えてあげたり、荷物を持つのを手伝ってあげたり、休んでいる子の家にプリントを届けてあげたり…。私たちの身の周りには「利他」の心、行為があふれています。

私たち人間は、一人では絶対に生きていけません。必ず誰かのお世話になり、支え合って生きています。この国には昔から「困ったときはお互い様」という言葉があります。「利他」の行為がもっともっと増えていけば、誰にとっても住みやすい(生きやすい)世の中になり、争いごとや戦争もなくなっていくでしょう。そう思いませんか。

私たち人間は、一人では絶対に生きていけません。必ず誰かのお世話になり、支え合って生きています。この国には昔から「困ったときはお互い様」という言葉があります。「利他」の行為がもっともっと増えていけば、誰にとっても住みやすい(生きやすい)世の中になり、争いごとや戦争もなくなっていくでしょう。そう思いませんか。

【ユニセフ(UNICEF)とは】

1946年11月に設立された国際連合(国連)の補助機関。当初は「国際連合国際児童緊急基金」(United Nations International Children's Emergency Fund)の頭文字を取って"UNICEF"と称し、第二次世界大戦後の緊急援助のうち、主に子どもを対象とした活動からスタートしました。日本も敗戦後、脱脂粉乳や医薬品、原綿などの援助を受けていました。その後、国際連合児童基金(United Nations Children's Fund)に改称しました。

ユニセフのホームページによると、世界では今、過去最多の4億人以上、5人に1人の子どもが紛争地帯で暮らし、20を越える国々で紛争が続いているそうです。日本に住んでいる私たち



には想像もつきませんが、まぎれもない事実なのです。貧困や飢餓、紛争や戦争の被害をまともに受ける子どもたち。水や食糧も十分になく、病気になっても適切な医療も受けられず、薬もない。教育も受けられない。そもそも「学校」がない。そんな子どもたちに支援の手を差し伸べる活動をしているのが

「ユニセフ」なのです。

「すべての子どもに希望を運ぼう」 "CARRY HOPE FOR EVERY CHILD"

新型コロナウイルス感染症が5月8日から「5類相当」に



すでに何度も報道されているので、知っていると思いますが、新型コロナウイルス感染症が週明けの5月8日から、季節性インフルエンザ並みの「5類」相当に扱いが変わります。基本的にほぼ「コロナ前」の通常的生活に近い形に戻りますが、感染力の強い感染症であることは変わりません

ので、以下のことを確認し、必ず守るようにしてください。

- 健康状態のチェックを各自で行う(発熱、風邪症状等があるときは、無理をして登校しない)
⇒ただし、「健康チェック表」は廃止します。
- 適切な換気を行うこと。
- 手指の手洗い、消毒等を行うこと。
- 咳エチケットを守ること(咳をする時、腕で口を覆うなど)
- ◎原則として学校内ではマスクを着用する必要はありません。ただし、給食当番の人は、衛生面も含めてマスクを着用すること。
- ◎同居家族に高齢の方がいる、基礎疾患があるなど事情がある人、感染に不安がある人などは引き続きマスクを着用しても構いません。
- ただし、地域や学校内で感染が流行している場合は、活動場面に応じて、以下の点に注意すること(学校から指示をします)
- ・「近距離」「対面」「大声」での発声や会話を控えること。
- ・お互いに触れ合わない程度の身体的距離を確保すること。

5連休を有意義に!

明日から5連休です。クラブに入っている人は、練習や活動があるかと思いますが、オフの日もあると思います。家族で出かける予定がある人もいるでしょう。リフレッシュしつつ、時間を有効に使うようにしてください。くれぐれもゲーム三昧、スマホ三昧の怠惰な時間ばかりにならないように気をつけましょう。夜更かしせず、できる限り規則正しい生活を送るように心がけましょう。